

## 県補助金の活用～「コミセン」・『やよい夢ひろば』などの充実を～

まちづくり協議会 事務長 北村 盛寛

まち協では、構成団体間の更なる連携の強化を図りつつ活動団体やグループが一体となって取り組むオープン事業や、多世代交流事業を核とし少子高齢化社会に適応した弥生らしい「安心・安全」で「明るく住みよいまちづくり」を目指しています。

そのために主催事業として『やよい夢ひろば』の充実や、コミセンが地域コミュニティの核としてより機能するため、事務員雇用や設備の充実に努めているほか、「ほっと841」との共催事業や「ふるさとまつり」「とんど」などへの支援事業に携わっています。



これらの事業を展開するために毎年、三田市から地域交付金200万円が交付されていますが、今年は交付金以外に県の地域力強化事業補助金100万円（コミセン備品、夢ひろば備品）等約114万6千円を申請し承認されました。

皆さんの活動がより充実し、展開しやすくなるよう、コミセン会議室の机や椅子の交換、大型ディスプレイ、大型冷蔵庫の設置飛沫防止パーテーションなどの購入に充てていきます。



## ～明るく住みよい安心・安全のまちづくりを～

若い世代が安心して住めるまち「弥生が丘」をめざして 自治会イベント部長 上野 裕己

令和元年8月、私は郷の音ホールで三田の市民劇団「劇団やる気」の「令和19」という芝居を見る機会がありました。かつて「人口増加率日本一」を連続10年続け急成長を遂げたまち三田市が令和10年を過ぎると「人口減少率日本一」になりゴーストタウン化が進み、令和19年には市制存続の危機に直面。舞台はフラワータウンにある超多機能福祉施設。主人公がまずやり始めたのはフラワータウンのバリアフリー、歴史、名所などを見つめなおすこと。そして改めてフラワータウンの良さ、魅力を感じてまちの復興に努力するというストーリーでした。

令和3年7月の三田市の地区別年齢別人口構成表によりますと、フラワータウン、とりわけ弥生が丘の高齢化、少子化が顕著になっています。この傾向に歯止めをかけるために、私たち弥生が丘に暮らす住人として次の時代を担ってくれる若い世代を取り込むことが急務ではないでしょうか。



公共施設や医療機関の移転などハード面は出来ませんが、ソフト面において若い世代が弥生が丘に住んでみたいと思えるような魅力ある、元気なまちをPRすることは可能ではないかと考えます。我々自治会イベント部としては、「若い世代が安心して住めるまち弥生が丘」を目指し、イベントを通して「活気ある、元気な弥生が丘」を前面に打ち出しPRしていきたいと考えます。その目標を実現するためには、自治会をはじめまち協の皆様の協力は絶対不可欠です。是非「元気なまち弥生が丘」を目指して皆様のご協力よろしくお願い致します

少子高齢化が進む中、住民の価値観やライフスタイルの多様化等による地域社会のつながりの希薄化が顕著になり、2003年には80%あった自治会加入率が、現在58%で年々少しずつ減少しています。自治会は住民が主体となって地域をより住みやすくするために、防犯・防災、地域福祉、環境整備、地域交流などの活動を行っています。

災害時には、地域での共助が生死を分けることがあります。そうした中、普段からの顔の見えるお付き合いである自治会活動は、共助の柱であり、いざという時に大切な命を守ることにになります。

- ・自治会への加入は、地域に仲間や居場所ができる！
- ・顔の見える関係ができることで安全・安心なまちづくりにつながる！
- ・環境整備で暮らしやすいまちになる！

それは、多くの人が加入することでより大きなものとなります。

**加入率UPで、自分たちの元気なまちを作っていきます！！**



## 『やよい夢ひろば』

～芝生の緑が美しく、色とりどりの山野草の花々～

『やよい夢ひろば』は芝生がいちだと美しくなり、グランドゴルフやノルディックウォーキングに汗を流す人、親子づれで遊ぶ姿など多く見かけるようになりました。また、6月にはひろば西側の斜路法面に山野草を目にするようになりました。

『やよい夢ひろば』ができた当初から献身的に芝面の草引きなどに取り組んでおられる3丁目の北場博夫さんと、山野草のお世話をいただいています2丁目の伊東吉夫さんにお話を伺いました。

**北場博夫さん**・・・当初は一人で芝生の草引きをしていましたが、今では約10名の有志で活動しています。早朝や夕方を中心にほぼ毎日1～2、3人で草引きや目砂・肥料の散布、水やりをしており、月に一回は全員で朝8時から約3時間かけて芝刈り、刈草搬出などやっています。

このような取り組みを続けることで『やよい夢ひろば』の芝生が美しさを増し、利用される人たちが気持ちよく楽しそうに活動しておられる姿を拝見するとやる気が高まってきます。

**伊東吉夫さん**・・・昨年コロナ禍の影響で山野草展示会が開催できずチャリティー用の多くのポット苗が自宅の庭の片隅に滞留していました。地域の人にも山野草を見ていただきたく、6月に「『やよい夢ひろば』に山野草を植えてみては」と自治会の方に申し出たところ快諾いただき、植え付け作業にとりかかりました。8月段階でコスモス、オニユリなど約30種類の山野草を植え、これまでにイブキジャコウソウ、ホタルブクロ、ヤブカンゾウなど10種類以上の山野草に花を見ることができました。



「三田山草会」の山野草観察会



散水作業（伊東さん）

最近では、山野草の見学者や花の写真撮影に来られる方も増えてきました。

7月には2段目の植栽がスタート。雑草の根を掘り出し開墾してもう少し多くの山野草を植え付けてみようかと考えています。

手始めにキキョウ、フジバカマ等の秋の七草を植え、今後はニッコウキスゲ、ミヤマオダマキなどの実生苗、挿し木苗、山野草を日照から保護するためにムラサキシキブ、ウリカエデなどの低木も植えていく予定です。山野草の庭が地域の皆さんの安らぎの場となれば幸いです。

まだご存知ない方は一度夢ひろばに足をお運びください。

# 老人クラブ「弥生会」頑張っています

## グランドゴルフ

代表 北村 盛寛

「弥生会グランドゴルフ部」は、『やよい夢ひろば』で毎週水曜日と、土曜日の9時から【弥生小学校グランド】で第2及び第4日曜日14時から2時間程度活動しています。

弥生にお住いのクラブ員以外の方も参加ができるオープン活動として、『やよい夢ひろば』で毎週木曜日の9時から活動しています。(8月、1月は休部です)



グランドゴルフは、昭和57年に鳥取県で生涯スポーツ推進事業として考案されました。プレー方法は、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまで打数を数えます。ホールインワンもあり、その場合、自分の合計打数から3打をマイナスするという特典が設けられ、プレーヤーの励みと意欲を高める工夫がなされています。

他のスポーツと同様に、トレーニングにより、技術は向上しますが、高度な技術を必要としません。子供から高齢者まですべての人が楽しんでプレーできます。

ぜひ皆様も、一度体験してみたいはいかがですか？ 足が、腰が、肩が、と体を痛めてゴルフをやめられた方には、もう一度一緒にグランドゴルフを楽しみましょう！

## うたごえ広場

代表 勝部 倫吉

「うたごえ広場」は、もともと弥生会の部会の一つですが、弥生地区の皆さんは誰でも参加していただけます。毎週第2、4月曜日の午後1時半～3時の時間帯にコミセンで約20名が参加し、時節にあった童謡・唱歌とポピュラー・歌謡曲など一日に約16曲を歌っています。

今では伴奏できる曲は500曲を超えます。

いつも一人のピアノと3人のギター伴奏に合わせ大きな声で斉唱しています。「うたごえ広場」はカラオケと違って生伴奏で大きな声で斉唱しており、笑顔と腹式呼吸で歌い老人の健康維持にもつながります。弥生の皆さん、健康オタクや歌好き仲間は是非歌いに来てください！



## 皆さんへのお知らせ

### 民生委員・児童委員

弥生が丘校区代表 森山 哲郎

6丁目(5, 6番館)の民生委員・児童委員として、三輪郷太郎さんが着任されました。

弥生が丘校区の民生委員・児童委員9名、主任児童委員1名の計10名で活動することになります。(現在、6丁目パークアヴェニュー1～4番館の民生委員・児童委員が欠員となっています。活動に参加いただける方を募集しています)

生活上の心配事や困りごとがありましたら、なんでもお気軽にご相談ください。

### オアシスやよい

ふれあい活動協議会代表 山口 義武



「居酒屋 オアシスやよい」を月に1回、第3土曜日に弥生の住民を対象に17時から開店しています。

・会費は一回100円で、飲み物や食べ物は各自持ち込み、時には生ビールの販売もあります。

現在休店中ですが一日も早い再開を願っています。

## カフェやよい

カフェやよい代表 森山 哲郎

毎週火曜日のお昼時に地域の皆さんが軽食も食べながら歓談し、集いの場としてご利用いただいていた「カフェやよい」も現在休店中です。「一日も早く再開を」という皆さんの声も多く、コロナの感染状況を注視しつつ再開の時期について検討していきたいと思っております。

## リサイクルデー

自治会生活環境部長 西中 孝夫

「リサイクルデーは雨天中止ですね」というお尋ねが1・6丁目のマンションの方からありました。過去には雨天時は中止という時期もありましたが、現在は雨天でも回収しています（但し、気象警報が発令時は中止、又は延期します）

回収日は、毎月第1日曜日（1月、5月は第2日曜日）です。

リサイクルデーは自治会事業（再生資源集団回収運動）として実施しています。ごみ減量に向け、再生できる資源は極力「リサイクルデーにお出してください。回収された古紙類等は、三田市からの奨励金や回収業者への売り上げで、自治会収入の貴重な財源になっています。



## 今後の予定

人権トークショーと腹話術（人権協議会・自治会健康推進部・ふれあい活動協議会の共催事業）

☆と き：11月14日（日）

☆ところ：フラワータウン市民センター大ホール

1部：腹話術サークル「ニコニコ」

2部：俳優・歌手 河合美智子さん、俳優 峯村純一さんによる人権トークショー

《演題》『人生をコメディに～視点を変えると幸せがやってくる～』

《河合美智子さんプロフィール》

1997年「オーロラ輝子」として〈夫婦みち〉で「NHK紅白歌合戦」に出場

2016年、脳出血発症されるも回復され公演活動等継続



ふれあいコンサート

10月9日（土）に女性コーラス「フラワーエコー」出演による「ふれあいのつどい」を弥生小学校にて14時から開催します。お友達とご一緒に参加してください。

防災訓練（防災部）

11月20日（土）に弥生小学校と合同で開催を予定

詳細は決定次第、チラシを全戸配布します

クリーンデー（生活環境部）

実施日：12月12日（日）2月13日（日）雨天中止

人権講演会

☆と き：10月31日（日）13:30～

☆ところ：弥生が丘コミセン大会議室

☆講師：春川 政信さん

とんど焼

2017年からスタートした。弥生小学校の少年野球チームOB有志による「とんど焼」

2022年1月に開催予定で検討しています（10月以降に確定）



弥生まちづくり協議会に対し、ご意見・ご提案をお待ちしています

投稿は「コミセン宛メール送信（E-メール：Ya54278@xa3.so-et.ne.jp）」

「コミセン宛Fax（564-0434）「コミセンポストイン」など

住所、氏名、電話番号の記載をお願いいたします

